

Geniuspace® — 行政/企業向けブリーフ

AI イノベーションの方法/アルゴリズム：ガバナンス、セキュリティ、監査証跡、主権的デプロイ。

1) 位置づけ

- 行政機関・重要インフラ・大企業向け：証拠に基づく意思決定。
- 戦略目的を、監査可能な AI 運用モデル（プロセス + 成果物）へ変換。
- 導入形態：オンプレ/VPC/隔離環境/エッジ（SLM）。

2) 調達対応の成果物

- アーキテクチャ資料：モデル戦略、RAG、可観測性。
- ガバナンス憲章：RACI、ポリシー、レビュー、キルスイッチ、インシデント対応。
- 評価スイート：テスト、指標、レポート、Go/No Go ゲート。
- RFP パック：要件、SLA、セキュリティ/可逆性条項。

3) 信頼要件

- 証跡：ログ、バージョン、承認、データ系譜、意思決定記録。
- セキュリティ：RBAC、暗号化、隔離、DLP、レッドチーム。
- コンプライアンス：リスクベース + 証拠（GDPR/EU AI Act/APPI 等、範囲に応じて）。

注：監査ファイルの構造例です。最終的な法務確認が必要です。